

もうすぐ1年生

様々な学びの場について 一緒に考えましょう

聴覚に障害のある子供への支援編

神戸市教育委員会事務局
特別支援教育課



保護者のみなさま、こんにちは。
ここでは、聴覚に障害のある子供への支援について、詳しくお伝えします。

1. 就学先について

神戸市内の聴覚特別支援学校と難聴学級

(1) 聴覚特別支援学校

県立神戸聴覚特別支援学校

(2) 難聴学級

神戸祇園小学校、湊翔楠中学校

地域の小中学校（必要に応じて設置）



まず、就学先の決定について説明します。

神戸市内には、聴覚特別支援学校と難聴学級があります。

聴覚特別支援学校は兵庫県立神戸聴覚特別支援学校です。

難聴学級は、神戸祇園小学校と湊翔楠中学校です。

また、必要に応じて地域の小中学校に難聴学級を設置します。

この場合は、保護者様、学校と教育委員会が検討し、必要に応じて設置することになります。

詳しくは、この動画をご覧になっていただいた上で、【個別の就学相談】にお申込みいただき、その際にお尋ねください。

2. 難聴学級の教育課程

(1) 神戸祇園小学校(たけのは学級)

<たけのは学級>

主な学習 国語、算数(少人数指導)

<交流学級>

国語、算数以外の授業 朝の会、帰りの会、給食や掃除の時間など

※言語聴覚士による指導

月に2回程度、「きこえとことば」に関する個別指導

(例) 聴力測定、聴覚管理など



では、難聴学級があります神戸祇園小学校の教育課程を紹介します。

神戸祇園小学校の難聴学級は「たけのは学級」と言います。

たけのは学級では、主に国語と算数の学習をします。

一人一人のきこえの特徴をつかみ、課題を明確にして、言葉を大切にした少人数指導を行っています。

また、交流学級では、国語と算数以外の授業の他、朝の会、帰りの会、そして給食や掃除の時間等を交流学級の子供たちと一緒に過ごします。

交流学級で受ける授業については、「見て分かる」ように授業者である教員が工夫をしています。

たけのは学級では、言語聴覚士の指導で、月に2回程度、「きこえとことば」に関する個別指導を行っています。

聴力測定を行ったり、聴覚管理について学んだりします。

また、必要に応じて言葉や発音の練習などを行ったり、学年に応じたオーディオグラムの見方や書き方などを学んだりもします。

(2) 湊翔楠中学校

<難聴学級>

主な学習 国語、数学、英語、音楽（少人数指導）

生徒それぞれに応じたきめ細かい指導

<交流学級>

その他の教科

学校行事や学級活動



次に、湊翔楠中学校の難聴学級の取組を紹介します。

湊翔楠中学校の難聴学級では、防音設備の整った教室で、国語・数学・英語・音楽を各教科担当の教員より教わります。

少人数で学ぶことができるため、それぞれの力に応じたきめ細かい指導が受けられます。通常の学級と同じ教科書、同じ進度で学びます。

その他の教科は、交流学級で多くの子供たちと一緒に学びます。教員は口の動きがよくわかるように話したり、板書を多く取り入れたりしています。

サポートの教員が見つく場合もあります。

学校行事や学級活動にも交流学級の子供たちと力を合わせて取り組みます。

< 考査について >

定期考査・実力考査 ⇒ 交流学級で受ける

国語・英語・音楽の聞き取りテスト ⇒ 静かな環境で聞き取りを行うなど、きこえに配慮したり、同配点分の別問題を受けたりする

< 自立活動・その他 >

週1回「自立活動の時間」

交流学級での授業の確認、テスト対策に取り組む



定期考査・実力考査は、すべて交流学級で受けます。
国語・英語・音楽の聞き取りテストは静かな環境で聞き取りを行うなど、きこえに配慮したり、同配点分の別問題を受けたりすることができます。

また、週1回の「自立活動の時間」に加え、交流学級での授業で分からなかったところを質問したり、テスト対策に取り組んだりし、学力向上に努めます。

(3) 地域における難聴学級

地域の小中学校において難聴学級を設置

神戸祇園小学校・湊翔楠中学校の難聴学級との違い
教室の環境、自立活動の内容、通学など

※詳しくは、【個別の就学相談】にお申込みいただき、その際にお尋ねください。



神戸市では、これまで、小・中学校に唯一設置されていた神戸祇園小学校・湊翔楠中学校の難聴学級に加え、必要に応じて地域の小中学校に難聴学級を設置します。その場合、教室の環境や自立活動の内容、交流学級の過ごし方などには違いがあります。詳しくは、【個別の就学相談】にお申込みいただき、その際にお尋ねください。

3. 通常の学級での支援

(1) きこえとことばの教室

- ・正しい発音の仕方や音を聞き分ける力を育てる
- ・きこえの状態を確かめる ・補聴器の装用について
- ・ことばやコミュニケーションの力を育てる
- ・人とのかかわりを深めて広げる ・医療機関との連携

(2) 環境の調整

学校生活をおくるうえで必要な配慮を学校と相談



通常の学級に入学した場合は、きこえとことばの教室で、通級による指導を受けることができます。

- ・正しい発音の仕方や音を聞き分ける力を育てること、
- ・きこえの状態を確かめ、補聴器をつけて、聴覚を活用できるようにすること、
- ・ことばやコミュニケーションの力を育て、人とのかかわりを深め、広げること、
- ・医療機関との連携をすること、などを目標にします。

また、学校生活を送るうえで必要な配慮を学校と相談して、環境の調整を行います。

就学前にどのような内容を小学校と相談すればよいか、どのように進めればよいかなど、個別の相談に応じますので、必要に応じて【個別の就学相談】にお申込みください。

3. 通常の学級での支援

(3) 兵庫県立神戸聴覚特別支援学校

- ・通級による指導
- ・在籍している学校への助言など特別支援学校のセンター的機能を活用することができる



兵庫県立神戸聴覚特別支援学校も、通級による指導を行っています。
また、在籍している学校への助言など、特別支援学校のセンター的機能を活用することもできます。

以上で、説明を終わります。

このあとは、
5歳児の【個別の就学相談】について
お伝えします。
すでにご覧になった方は、ここで終了
してください。



このあとは、5歳児の【個別の就学相談】についてお伝えします。
すでにご覧になった方は、ここで終了してください。

【個別の就学相談】について

①対象 次年度4月に就学予定のお子様と保護者様
学校生活についてご心配やご質問がある方

②開催期間 5月中旬ごろから7月下旬までの平日

③申込方法 スマートフォンやパソコンから申込

「就学相談 神戸市」で検索

就学相談 神戸市



サイト内より

1 相談予約

2 お子様の情報入力



それでは、5歳児の【個別の就学相談】についてお伝えします。

対象は次年度4月に就学予定のお子様と保護者様です。

この動画をご視聴いただき、お子様の学校生活についてご心配なことやご質問がある方は、お申込みください。

開催期間は、5月中旬ごろから7月下旬までの平日です。

申込は、スマートフォンやパソコンから行います。

検索サイトで「就学相談 神戸市」と入力検索し、

「就学相談-神戸市」のページを選んでください。

そのページ内より相談予約をしたうえで、お子様の情報を入力してください。

もし、この期間内に申込みができなかった場合は、神戸市教育委員会の特別支援教育相談センターへ直接ご連絡ください。

④当日のスケジュール

相談時間 10:00～ 11:00～ 13:00～ 14:00～
約30分間

※1つの時間帯に1人のお子様の相談となります。
2人の相談の場合は、連続した時間帯を2枠、申し込んでください。

出席者 保護者様 お子様
※お子様と一緒にお願いいただくことが難しい場合には、
特別支援教育相談センターへご連絡ください。

相談員 教育委員会事務局職員、元小学校長
通級指導教室担当者、特別支援学校地域支援担当者 など

※発達検査の結果をお持ちの方は、ご持参ください。



【個別の就学相談】は、10時から、11時から、13時から、14時からの4つの時間帯があります。

それぞれ、時間は約30分です。

1つの時間帯に、1人のお子様の相談となります。

2人の相談の場合は、連続した時間帯を2枠、申し込んでください。

当日は、保護者様とお子様にお越しいたきます。

一緒にお願いいただくことが難しい場合には、特別支援教育相談センターへご連絡ください。

相談員として対応しますのは、教育委員会事務局の職員、元小学校の校長、幼児を担当している通級指導教室の担当者、特別支援学校の担当者などです。

なお、発達検査の結果をお持ちの方は、相談の際にご持参ください。

⑤相談の例

- ・通常の学級と特別支援学級、特別支援学級と特別支援学校とで迷っている。
- ・医療的ケアがあるので、学校生活での対応を知りたい。
- ・給食に配慮が必要なので、具体的な支援を知りたい。
- ・特別支援学級に在籍した場合の、通常の学級への交流について知りたい。
- ・特別支援学級や特別支援学校の教科等の学習について知りたい。

※「就学の猶予」に関する制度について

文部科学省HPより：
「就学義務の猶予又は免除について」



これまでの相談では、

- ・通常の学級と特別支援学級、特別支援学級と特別支援学校とで迷っている。
- ・医療的ケアがあるので、学校生活での対応を知りたい。
- ・給食に配慮が必要なので、具体的な支援を知りたい。
- ・特別支援学級に在籍した場合の、通常の学級への交流について知りたい。
- ・特別支援学級や特別支援学校の教科等の学習について知りたい

といった相談がありました。

また、「就学の猶予」に関する制度についてお知りになりたい方は、文部科学省のホームページをご覧ください。【個別の就学相談】の際にお尋ねください。

⑥その他

- ・【個別の就学相談】で就学先が決まることはありません。
- ・申込みの前に、他の動画説明もご確認ください。

・お問い合わせ先
特別支援教育相談センター
078-360-2160（月～金 9時～17時）



安心して入学式を迎えられるように、
教育委員会と一緒にお子様の学校生活について考えましょう。



【個別の就学相談】では、教育委員会事務局の職員と会うこととなりますが、この相談で就学先が決まることはありません。
就学先はあくまでも、学校との就学相談を通して決めていくことになります。

また、申込みの前に、他の動画の内容もご確認ください。

お子様が入学式を安心して迎えられるように、教育委員会事務局と一緒にお子様の学校生活について考えていきましょう。

以上で、説明を終わります。
他の動画についても、ぜひご確認ください。